



2015年6月27日 「チーム神於山」 定例活動報告

2015.6.28
シャープ社友会
社会貢献活動委員会

1. 活動日時：2015年6月27日（土） 9:00～12:00 ※有志活動：13:00～16:00
2. 参加者：8名（社友GS 6名 現役GS 2名（金井さん・田平さん））
※有志活動4名（社友GS 2名 現役GS 2名（金井さん・田平さん））

3. 活動内容

- ・今回は、約2年ぶりに杉江さんが復帰。合計8名での活動になりました。
- ・杉江さんは、今まで仕事の関係で活動を中断されていましたが、今回土曜休日になり、参加出来るようになったとのことで、心強い限りです。
- ・活動は、予定通り今年フクロウが営巣した巣箱を再度架設し、暗渠周りと上部植栽地入口の草を刈り、記念樹ゾーンの植栽の整備間伐を終えることが出来ました。
- ・また午後は、4名の方による有志活動で、倒壊していた薪置き場を建替え、屋根を葺き替えました。
- ・活動頂いた8名のGSの皆さん、お疲れ様でした。

■今年営巣したフクロウの巣箱の再架設。

巣材の回収がスムーズに行える様、低めに設置しました。



今年の巣箱架けの為に新しい治具も確認しました。



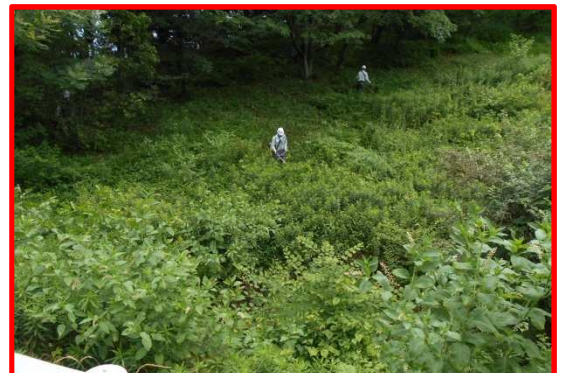
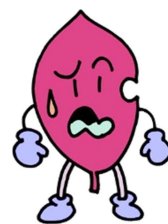
脚立を立てて上蓋を開け、巣材が出せる高さが狙いです。

■暗渠周りと上部植栽地の草刈り。

暗渠周りは約1年半手入れをしていなかったため、大仕事になりました。



草の量が半端でないことが判ります。



右下の暗渠との境が、草に埋もれて見えません。



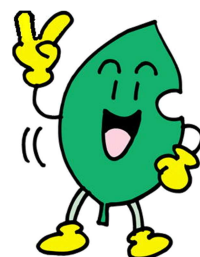
林道から見た暗渠。斜面が急で危険です。

- ・昨年から、「フクロウの棲む森づくり」に本格的に取り組んだことから、草を刈ったのは、記念樹ゾーンとその前の多目的広場までで、暗渠周りと上部植栽地入口は、約1年半手を入れていませんでした。
- ・上部植栽地入口は、フクロウの営巣場所に直結することから、景観上問題はありますが、意図的に繁るに任せてきましたが、暗渠周りの斜面には、香遠さん寄贈の「サクラノボの木」を植えていることから、前々から気になっていました。
- ・刈払機3台を投入して取り組みましたが、場所によっては、草・クズ・イバラが身長を超えるほど生い茂っていて、予想以上の大仕事になりました。



■活動頂いた8名のGSの皆さん。

- 今年も見事な実を付けたヤマモモをバックにした一枚です。
- ハードな活動でしたが、お蔭で全ての計画が予定通り進みました。本当にお疲れ様でした。



■自然の実り。 記念樹ゾーンのヤマモモは今年も豊作。収穫して参加者で分けましたが採りきれずに終わりました。



モミジと早くも実を付けたクリとヤマモモ。豊作です。



記念樹ゾーンで見つけたカブトムシ。大型です。



小型で鮮やかなベニシジミ。



野生のクワの実。

■午後の有志活動の成果。

倒壊していた薪置き場を建替え、屋根を葺き替えました。



柱はクロス筋交いで補強していますから、ガッチリ固定出来ています。

- 先ず倒壊した原因の腐食した柱を抜き、基地に寝かせてあった除伐材を杭に加工して打ち込みました。
- また、これも基地に寝かせていた竹を梁に加工して架けました。
- 棧は、前の屋根の棧を流用して架け、塩ビ製の波板を釘止めして完了です。
- 新たに購入したのは、塩ビの波板と、その取付に使った波板用のスクリーナ釘だけで済みました。



以上